## 在宅取組型(小学校)

学校名等	飛騨市立古川小学校
実 施 日 時	夏休み(7月21日~8月25日)
会 場	各家庭
参加人数	312名
学習課題(分野)	家族の大切さ 思いやり
運営者の願い	テーマ:『夏休み お手伝い大作戦!!』 〜親子で家の仕事について考えませんか?〜 家族の一員として家の仕事をすることは、わが子にとっての「自立」 につながる第一歩です。「自分は役に立っているんだ」「必要とされて いるんだ」という自己肯定感や自己有用感にもつながります。親子で お手伝いを計画し、感謝や励ましを伝えながら素敵な夏休みにする!
学習の内容	

## <取組の流れ>

- ① 夏休み前:家庭教育学級だよりで目的・方法等を紹介。実践カードを配布。
- ② 夏休み中:各家庭で実践。
- ③ 夏休み後:家庭教育学級だよりで、取組の様子などを報告。

### <取組の方法>

- ① 夏休み前に親子で話し合い、続けるお手伝いを決める。(7月15日までに提出)
- ② 夏休み中、子どもがお手伝いをしたら、大人は「ありがとう」「助かったよ」の気持ち を言葉で伝える。必ず毎日やらなくてはならないのでなく、休む日があっても OK。
- ③ 最後に親子で振り返る。
- ④ 学校に提出後、学級委員からメッセージを添えて返す。



お手伝い大作戦!!

お手伝い大作戦!!

おすずめの仕事(お手信い)・・・ 実験と関係して決めましょう。
かけんかんそうじ・トイレそうじ・おふちそうじ・そうじらがけ・ちゃわん あらい・ちゃわんのよう・食事づくり・悪たくほし・患たくたたみ など (音音) (しましき) (を言う) (を言う) (と言う) (を言う) (を言う) (と言う) (を言う) (と言う) (を言う) (を言う) (と言う) (

<実践カード>



<委員会だより>

### <子ども>

いろいろなお手伝いをしました。「洗濯物たたみが上手になったね。」と褒められました。これからも毎日続けたいです。

#### <保護者>

玄関掃除と洗濯物たたみは、自分から毎日やってくれました。助かりました。日々、上達するので家事をいろいろとやってもらうことは良いことだと感じました。夏休みが終わってからも、できる日は続けてやってもらいたいです。

## <学級委員>

自分から進んで毎日!すばらしい!洗濯物たたみの達人だね。おうちの人も喜んでくれて嬉しいね。これからもがんばって!!



<委員による見届け>



## 子どもたちの自己肯定感を 学校と家庭がともに育む

- ◎子どもたちの自己肯定感を学校と家庭が協力し、ともに高めることが大切だと考え、学級委員会が中心となり取り組まれました。
- ◎各家庭の取組を各学年の 委員さんたちが見届け、取 組のよさ等についてメッセ ージを添え返しています。



## 家庭教育プログラム「みんな で子育て3」を有効に活用

- ◎県の資料にあるお手伝いを 習慣化させるための秘訣
  - ○簡単なことから始める
  - ○感謝の気持ちを伝える
  - ○失敗しても決して叱らない を 紹介し、参加者が取り組 み易くしています。
- ・参考:「みんなで子育て3」NO.5 お手伝い「お手伝いは 子どもの自立の第一歩」



# 「わが家の約束」運動 ト の取組

◎全家庭でオリジナルカードを活用し、「約束づくり」「カードに記録」「親子の会話」の3つを大切にし、親子(家族)の取組を楽しく進めています。